

プロテイン



タン白質は、毎日摂らなければなりません。体重1kgあたり約1g必要ですが、成長期や病中・病後、妊娠中の方はそれ以上必要になります。お食事で十分な量を摂るのは難しいものです(牛肉100gを焼いて食べると摂れるタン白質は約8g)。病態改善を目的としたプロテイン製剤では、甘味料・糖質含有量・アミノ酸バランス・分子量などを考慮し選択する必要があります。

こんな方にお勧めします

すべての方に

特に

- ▶ 病中・病後の方
- ▶ お子様
- ▶ 妊娠希望、妊娠中の方
- ▶ 血糖調節異常がある方
- ▶ 胃がもたれやすい方
- ▶ 乳製品が苦手な方 など

プロテインの飲み方いろいろ

プロテインは、格別な調味をしていません。原料の大豆の風味が苦手な方もいらっしゃるかもしれませんが、工夫しておいしく召し上がれます。



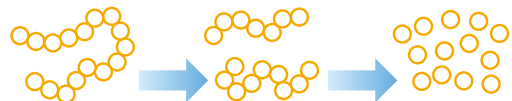
- ◆ シェイカーを使って、牛乳・豆乳とシェイク。
- ◆ 無糖のココアパウダーを少し混ぜてシェイク。
- ◆ コーヒー、紅茶、緑茶に。アイスでも。
- ◆ お味噌汁、スープに入れて。
- ◆ 無糖ヨーグルトに混ぜて。

Topics

～プロイテンを摂るとお腹が張る・・・～

食物から摂ったタン白質は、胃の中で胃酸や消化酵素によってアミノ酸まで分解されて、小腸から吸収されます。胃で十分に分解されない場合、小腸に送り込まれずに胃に留まります。これが、お腹の張りを感じさせます。タン白質を消化するには、ほぼ同量の消化酵素が必要です。つまり、タン白質不足の方ほどお腹が張ってタン白質が摂れないのです。

一般的に、大量に肉を食べてきた欧米人に比べて日本人はタン白質の消化能力が低いと言えます。さらに、患者の皆様には消化能力が落ちていらっしゃる方が多くいらっしゃいます。「プロテイン」は、そんな方でも安心して飲めるように、分子量を1万以下にしています。



タン白質

ペプチド

アミノ酸

アミノ酸の鎖が長い アミノ酸の鎖が短い

それでもお腹が張る方は

プロテインと一緒に、レモン果汁または酢を水で薄めたものを飲んでみてください。タン白質が分解されやすくなります。スペクトラザイム (Metagenics社製品・動物性消化酵素) を併用されるのもお勧めです。諦めずに続けてると、消化能力が向上してお腹の張りが感じられなくなってきます。

原材料	標準成分<10g中>	栄養成分<10g中>
大豆ペプチド、メチオニン、大豆レシチン、甘味料(ステビア)	(大豆)ペプチド・・・8.8g <無水換算> メチオニン・・・35mg レシチン・・・40mg	熱量・・・35.8 kcal タン白質・・・8.8g 脂質・・・0.05g 炭水化物・・・0.43g ナトリウム・・・120.0mg

プロテインは、公益財団法人日本健康・栄養食品協会(平成4年厚生大臣認可)認定のGMP工場にて、原料の受け入れから最終製品の出荷に至るまで、厳重な管理基準の下、安全かつ高品質に製造されているサプリメント製品です。

サプリメントハイライト

プロテインは、10gあたり8.8gのタン白質が摂れます。低分子(1万以下)で吸収しやすく、砂糖不使用なので血糖値を乱しません。また、大豆が原料でありながらアミノ酸スコア100(メチオニンを添加)です。形状を顆粒状にして大豆レシチンを噴霧しているため、水や牛乳などに溶けやすくなっています。添付のスプーンは、すり切り1杯で5gです。